

教 育 課 程 等 の 概 要

(理学研究科 物質科学専攻 博士後期課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
物質基礎解析学部門科目	物質基礎解析学特別講究ⅢA	1前		4				○
	物質基礎解析学特別講究ⅢB	1後		4				○
	物質基礎解析学特別講究ⅣA	2前		4				○
	物質基礎解析学特別講究ⅣB	2後		4				○
	物質基礎解析学特別講究ⅤA	3前		4				○
	物質基礎解析学特別講究ⅤB	3後		4				○
	物質基礎解析学特別演習ⅡA	1前	1				○	
	物質基礎解析学特別演習ⅡB	1後	1				○	
	小計(8科目)	—	2	24	0			—
物質機能解析学部門科目	物質機能解析学特別実験ⅢA	1前		4				○
	物質機能解析学特別実験ⅢB	1後		4				○
	物質機能解析学特別実験ⅣA	2前		4				○
	物質機能解析学特別実験ⅣB	2後		4				○
	物質機能解析学特別実験ⅤA	3前		4				○
	物質機能解析学特別実験ⅤB	3後		4				○
	物質機能解析学特別演習ⅡA	1前	1				○	
	物質機能解析学特別演習ⅡB	1後	1				○	
	小計(8科目)	—	2	24	0			—
物質構造制御学部門科目	物質構造制御学特別実験ⅢA	1前		4				○
	物質構造制御学特別実験ⅢB	1後		4				○
	物質構造制御学特別実験ⅣA	2前		4				○
	物質構造制御学特別実験ⅣB	2後		4				○
	物質構造制御学特別実験ⅤA	3前		4				○
	物質構造制御学特別実験ⅤB	3後		4				○
	物質構造制御学特別演習ⅡA	1前	1				○	
	物質構造制御学特別演習ⅡB	1後	1				○	
	小計(8科目)	—	2	24	0			—
物質反応解析学部門科目	物質反応解析学特別実験ⅢA	1前		4				○
	物質反応解析学特別実験ⅢB	1後		4				○
	物質反応解析学特別実験ⅣA	2前		4				○
	物質反応解析学特別実験ⅣB	2後		4				○
	物質反応解析学特別実験ⅤA	3前		4				○
	物質反応解析学特別実験ⅤB	3後		4				○
	物質反応解析学特別演習ⅡA	1前	1				○	
	物質反応解析学特別演習ⅡB	1後	1				○	
	小計(8科目)	—	2	24	0			—
科共部門通門	産学連携実践講義Ⅰ	1・2・3後		2			○	
	小計(1科目)	—	0	2	0			—
フोटオン限定イオン科学	装置実習Ⅰ(SPring-8/SACLA Basic)	1・2・3前	2					○
	装置実習Ⅱ(SPring-8/SACLA Advanced)	1・2・3前		2				○
	装置実習Ⅲ(振動分光/計算機)	1・2・3前		2				○
	装置実習Ⅳ(電顕/イメージング)	1・2・3前		2				○
	フotonサイエンス特論	1・2・3前	2				○	
	産学連携実践講義Ⅱ	1・2・3後	2				○	
小計(6科目)	—	6	6	0			—	
合計(39科目)		—	14	104	0			—
学位又は称号	博士(理学)		学位又は学科の分野			理学関係		
卒業要件及び履修方法						授業期間等		
1. 本専攻博士後期課程(通常コース)の修了要件は、原則3年以上在籍して在学中に必要な研究指導を受け、下記のすべてを満たしたうえで合計10単位以上を修得することとする。 ・自分の属する部門の必修の特別演習Ⅱ(2単位)を修得していること ・自分の属する部門の選択の特別講究ⅢもしくはⅣもしくはⅤ(または特別実験ⅢもしくはⅣもしくはⅤ)のうち、少なくとも1科目(8単位)を修得していること ・博士論文審査に合格すること ・最終試験に合格すること 2. フotonサイエンスコースの修了要件は、さらに下記の条件を満たすこととする。 ・習得単位数の合計が、博士前期・後期課程で40単位以上あること ・コース編入者の場合、修得単位数の中に必修の「装置実習Ⅰ」、選択必修の「装置実習Ⅱ～Ⅳ」のうちの1つ(2単位)、必修の「産学連携実践講義Ⅱ」(2単位)および「フotonサイエンス特論」(2単位)が入っていること これらの修了要件を満たすことができなかった場合は1の通常コースの修了となる。						1 学年の学期区分	2 学期	
						1 学期の授業期間	1 5 週	
						1 時限の授業時間	9 0 分	